



京都大学 テックコネクト

新技術説明会 2017 II

テーマ

エネルギー変換と 環境発電

2017/9/5 火

14:00 ~ 17:00

京都大学大学院工学研究科

イノベーションプラザ 1Fセミナー室

京都市西京区御陵大原1-30 桂イノベーションパーク内
アクセス: <http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/katsura>

申込締切: 2017年9月1日 金

(申込方法については裏面をご参照下さい)

定員: 60名 (先着順) 参加費: 無料

▶ 受付開始 (13:30)

▶ 技術説明会

14:00 開会挨拶

14:10 ● 横峯 健彦 (工学研究科 原子核工学専攻: 教授)
「新方式で地熱発電の突破口を開く」

CO₂排出量も少なくベースロード電源として期待される地熱発電の新規開発は遅々と進んでいない。本講演では、地熱発電新規導入意欲を妨げる従来型地熱発電の課題を明らかにし、それを解決するために開発中の新方式地熱発電を、大分県九重町で行っている実証試験の内容とともに紹介する。

14:40 ● 橋本 勝文 (工学研究科 社会基盤工学専攻: 特定講師)
「道路インフラの先端センシングと環境発電への期待」

国土創成の基幹となる社会基盤施設の効果的かつ効率的な維持管理のため、橋梁やトンネルを対象とした構造物の健全性モニタリングシステムおよび劣化や内部の欠陥・損傷を把握するための非破壊センシング技術の開発を目的とした研究を紹介する。また、振動発電を用いた損傷検知の概念を説明する。さらに、社会インフラの維持管理技術全般の技術動向について紹介する。

15:10 ポスター掲示、交流

15:40 ● 畑田 直行 (工学研究科 材料工学専攻: 助教)

「120~250℃の排熱をリサイクルできる化学蓄熱材」
工場などでは200℃以下の排熱の多くが捨てられており、再利用のための蓄熱技術が期待されている。化学反応を利用した化学蓄熱は、蓄熱密度が高く長期蓄熱可能であるが、この温度域で可逆的に反応し、安全、安価、耐久性などの条件を満たす反応系は少ない。本講演では、最近発見された希土類硫酸塩への水の脱挿入現象を利用した新たな化学蓄熱材について、その反応挙動や耐久性に関する研究成果を紹介する。

16:10 ● 東 正信 (工学研究科 物質エネルギー化学専攻: 助教)
「可視光応答型光触媒を用いた水分解系の開発」

半導体光触媒を用いた水の水分解は、太陽光エネルギーを利用したクリーンな水素製造法として期待され、世界中で活発な研究が進められている。実用化への最大の課題は、その変換効率の向上であり、太陽光スペクトルのおよそ半分を占める可視光の有効利用が鍵となる。本講演では、可視光を有効に利用できる非酸化物系光触媒(酸窒化物、硫化物など)を用いた水分解の研究事例を紹介する。

16:40 ● 竹内 敬治 (㈱NTTデータ経営研究所: シニアマネージャー)
「エネルギーハーベスティングコンソーシアムの紹介」

16:45 ポスター掲示、交流 (17:00終了)

- 主催 京都大学学術研究支援室
京都大学大学院工学研究科附属学術研究支援センター
京都大学産官学連携本部、京都市
- 共催 (公財)京都高度技術研究所、京都産学公連携機構
(独)中小企業基盤整備機構近畿本部 京大桂ベンチャープラザ
- 後援 経済産業省近畿経済産業局、(公財)京都産業21、
関西ティー・エル・オー(株)、エネルギーハーベスティングコンソーシアム

お問い合わせ先

京都大学 学術研究支援室(桂地区) [テックコネクト担当]

TEL: 075-383-2849 E-mail: 090ura@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

京都大学テックコネクト (新技術説明会) 2017Ⅱ

TechConnect

テーマ エネルギー変換と環境発電

企業のイノベーションニーズと京都大学の研究シーズとの出会いの場の創出を目的として、イノベーションプラザにて、「京都大学テックコネクト(新技術説明会) 2017Ⅱ」を開催致します。

新技術を京都大学研究者から企業の方々に紹介し、技術連携の相談をお受けすると共に、研究者との交流を深めていただくことにより、産学の連携、技術の事業化等を推進することを考えています。

皆様の参加をお待ち申し上げます。

申込締切

2017年
9月1日[金]



WEB申込ページ

京都大学テックコネクト2017-2

検索

<http://www.rac.t.kyoto-u.ac.jp/ja/news/events/techconnect2017-2>



FAXでの申込 FAX : 075-383-2833

フリガナ			
お名前			
ご所属 (企業、大学、機関等)		電話番号	
部署・役職		E-mail アドレス	

京都大学 学術研究支援室(桂地区)は取得した個人情報を、
京都大学プライバシーポリシー (http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/privacy_policy) に準じ、適切に取り扱います。

* 利用目的

提供された個人情報は以下の目的にのみ利用します。

- ・ 本人との連絡のため
- ・ 個人を特定しない統計情報の取得

* 連絡先

提供された個人情報の変更、訂正、消去が必要となった場合、または情報の利用についてご質問がある場合、下記にお問い合わせください。

京都大学 学術研究支援室(桂地区)

京都市西京区御陵大原1-30

TEL:075-383-2849 E-mail:090ura@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

お問い合わせ 京都大学 学術研究支援室(桂地区) [テックコネクト担当]

TEL : 075-383-2849

E-mail : 090ura@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp